

株式会社 GSユアサ

お問い合わせは 広報・IR室

〒601-8520 京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町 1 番地

TEL 075-312-1214 FAX 075-312-0493 <http://www.gs-yuasa.com/jp>2017 年 6 月 8 日  
株式会社 GSユアサ

**GSユアサ、トルコ合併会社へ増資完了  
～ 生産能力増強とトルコおよび周辺国への拡販戦略推進 ～**

株式会社 GSユアサ(社長:村尾 修、本社:京都市南区。以下、GSユアサ)は、トルコ共和国にある持分法適用関連会社の İnci GS Yuasa Akü Sanayi ve Ticaret Anonim Şirketi(本社:マニサ県。以下、IGYA 社)に対して、現地パートナーである İnci Holding Anonim Şirketi(本社:イズミール)と共に、1 億トルコリラ(約 30 億円<sup>※1</sup>)の増資を 2017 年 4 月 28 日に行いました。なお、この増資による出資比率の変更はありません。

今回の増資の主な目的は、新工場の建設(2018 年末頃稼働予定)です。新工場では、今後、急激な需要の増加が見込まれる環境対応車(アイドリングストップ車)に適した当社最新技術を導入した電池を生産します。また、5 年後を目標に、自動車用鉛蓄電池の生産能力を年間 600 万個体制(現在は 400 万個体制)に増強します。

GSユアサは、2015 年 10 月の資本参加以降、IGYA 社において当社の技術を投入した自動車用鉛蓄電池の製品化に順次取り組んでおり、2016 年には GS ユアサブランド製品の生産を開始いたしました。また、トルコ周辺国への自動車用鉛蓄電池の販売力を強化するため、UAE(ドバイ)、ウクライナ(キエフ)、エジプト(カイロ)に駐在員事務所を順次開設します。これらの活動を通じ、当社グループとして未開拓地域の中近東・アフリカ・CIS<sup>※2</sup>・欧州地域へのさらなる拡販戦略を促進してまいります。

また、IGYA 社のフォークリフト用鉛蓄電池事業は、2012 年の事業参入以降、2016 年末までにトルコ国内および輸出向けで累計、約 66 万セル(2.7 万台相当)を販売しており、国内シェアは No.1(約 40%<sup>※3</sup>)を維持しております。IGYA 社では、トルコ国内でのさらなるプレゼンス拡大と顧客満足度向上のため、イスタンブール市内にサービスセンターを開所(2017 年 5 月)し、お客様との信頼関係を一層強化していきます。

GS ユアサは今後も、IGYA 社への支援を引続き行い、日本製品と同等の高性能・高品質な鉛蓄電池を中近東・アフリカ・CIS・欧州地域のお客様へ供給してまいります。

※1 適用換算レート:1トルコリラ=30 円

※2 独立国家共同体(Commonwealth of Independent States)の略称。ソビエト連邦消滅時に連邦を構成していた諸共和国によって構成されたゆるやかな国家連合体。

※3 当社調べ

## 【IGYA 社の概要】

1. 社名	İnci GS Yuasa Akü Sanayi ve Ticaret Anonim Şirketi
2. 設立年度	1984 年
3. 所在地	トルコ マニサ県
4. 代表者	Cihan Elbirlik (Managing Director) 橋本 裕治 (Deputy Managing Director)
5. 資本金	153,000,000トルコリラ(約 46 億円※ <sup>1</sup> ) (2017 年 4 月末現在)
6. 出資者	İnci Holding Anonim Şirketi 50% 株式会社 GSユアサ 50%
7. 事業内容	自動車用、フォークリフト用および据置鉛蓄電池の製造・販売
8. 従業員数	648 名(2017 年 4 月現在)

## 【写真】

### 1. IGYA 社(外観)



### 2. IGYA 社で生産している自動車用鉛蓄電池



【この件に関するお客様からのお問い合わせ先】

株式会社 GSユアサ 自動車電池事業部 拠点統括本部 事業推進部 第三グループ

TEL 03 - 5402 - 5713

【この件に関する報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社 GSユアサ 広報・IR室

TEL 075 - 312 - 1214